SyncMaster 712T/912T/712N/912N

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

警告/注意

この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害を受ける恐れがあります。

表示例

	禁止		重要
	分解禁止		電源プラグを抜く
	触らない		アースすること

電源

長時間使用しないときはPCをDPMS（省電力モード）に設定してください。スクリーンセーバーを利用する場合は、電源オプションのプロパティーから設定してください。

壊れたプラグを使用しない

- 感電や火災の原因になることがあります。

プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。また濡れた手でプラグを触らない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

アースされたプラグとコンセントを使用する。

- 不完全なアースは感電や破損の原因になることがあります。

プラグやコードを曲げたり、重いものをのせたりしない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

たこ足配線をしない。

- 火災の原因になることがあります。

設置

湿気やほこりの多い場所に置かない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

移動するときはしっかりと持つ。

- けがや破損の原因となることがあります。

平らで安定した場所に置く。

- けがや破損の原因になることがあります。

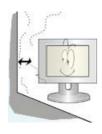
手荒に取り扱わない。

- 破損や故障の原因になることがあります。

画面を下向きに置かない。

- 液晶表面の破損の原因になります。
  必ず柔らかい布かクッションを敷いて液晶表面を保護してください。

壁面への取り付け工事は専門技術者に依頼する。

- ユーザー自身による工事はけがの原因になることがあります。
- 弊社指定外の取り付け器具を使用しないでください。

通気のために、製品と壁との間を空ける。

- 通気不良は内部の温度上昇を引き起こし、火災の原因となることがあります。

お手入れ

本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で拭く。

水や洗剤をモニタに直接かけない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

クリーナーを少量使用し、柔らかい布で拭き取る。

プラグやピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取る。

- 接続部分が汚れていると、感電や火災の原因になることがあります。

モニタ内部の清掃については、CSセンターまでご連絡ください。

- **製品の内部は清潔を保ってください。長期にわたって堆積したほこりは、動作不良や火災の原因となることがあります。**

その他

分解しない。ユーザー自身で分解修理できる部品はありません。

- 感電または火災の原因となることがあります。
- 修理は専門の技術者にご相談ください。

異常な音や臭いがするなど、モニタが 正しく動作しないときはすぐに 電源プラグを抜き、CSセンターにご連絡ください。

- 感電や火災の原因になることがあります。

水滴がかかる場所や湿気の多い場所に置かない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 水の近くや屋外で使用しないでください。

本体を落としたり破損し たりしたときは、Powerボタンをオフにし電源 コードを抜く。

- 故障や感電、火災の 原因になることがあります。
- CSセンターまでご連絡 ください。

雷のときは電源プラグを抜き、落雷の恐れがなくなるまで使用しない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。

ケーブル類を引っ張って移動しない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。

ケーブル類を引っ張って画面を動かさない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。

本体の通気孔をふさがない。

- 故障や火災の原因になることがあります。

モニタの上に水が入った容器、化学製品、金属物を置かない。

- 動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- 異物がモニタに入った場合、電源コードを抜き、CSセンターに連絡してください。

可燃性のあるものを近くで使用したり保管したりしない。

- 爆発や火災の原因になることがあります。

内部に金属を入れない。

- 感電や火災、けがの原因になることがあります。

工具器具、針金などの金属製品や、紙切れやマッチなどの燃えやすいものを、通気孔などに入れない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 内部に異物が混入したときは、CSセンター までご連絡ください。

画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。

- 長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ（動画）を設定します。

使用するモデルにあった解像度と周波数を選択します。

- 視力を低下させる恐れがあるので、適切な解像度と周波数でご使用ください。

  17,19 インチ - 1280 X 1024

画面に目を近づけた状態を長く続けると、視力を損なう恐れがあります。

眼精疲労を和らげるために、時々目を休ませるようにしてください。

強い振動を受ける恐れのある場所でモニタを使用しない。

- 強い振動を受けると火災の危険があり、また、モニタの寿命を縮める原因となることがあります。

**モニタを移動する場合は、電源スイッチを切り、電源コードを抜く。
モニタを動かす前に、アンテナ用ケーブルやその他の装置に接続するケーブルなど、すべてのケーブルが外れていることを確認してください。**

- ケーブルを外さないと、ケーブルの損傷、火災や感電の原因となることがあります。

SyncMaster 712T / 912T

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。

内容物

ピボットスタンド

本体

取扱説明書

簡単セットアップガイド

保証書

インストールCD（ユーザーガイド、モニタドライバ）Natural Color、MagicTune™

Pivot Pro

ケーブル類

ミニD-Sub15ピン
ケーブル
（アナログ接続）

電源コード

DVI-Dケーブル
（デジタル接続）

前面 （スタンドの形状は製品ごとに異なります）

1	**メニュー（MENU）ボタン [Ⅲ]**	OSD（On Screen Display）メニューを開きます。OSDメニューの終了または前のメニューに戻るときにも使用します。
2	**MagicBright ボタン []**	MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード（ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード）が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。 **1) テキストモード** ： 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ **2) インターネットモード** ： 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ **3) エンターテイメントモード** ： DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ **4) ユーザー調整** ： お好みの明るさとコントラストに調整できます。 >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
3	**輝度（Brightness)ボタン[☼]**	明るさを調整します。
2 3	**調整ボタン [▼/▲]**	メニューの項目を移動/調整します。
4	**エンターボタン [↵] / 入力（Source）ボタン**	ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。/ 〔Source〕ボタンを押し、OSDがオフの間にビデオ信号を選択します。 〔Source〕ボタンを押して入力モードを変更すると画面中央にアナログかデジタル信号かを表示するメッセージが現れます。 注意：デジタルモードを選択する場合は、DVIケーブルを使用しデジタル端子に接続する必要があります。
5	**オート（AUTO)ボタン**	自動調整するにはこのボタンを使用します。
6	**電源ボタン**	モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。
7	**電源ランプ**	正常作動中はライトが緑色に点灯します。調整が保存される場合は緑色で1回点滅します。

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。

内容物 | 前面 | 背面

背面

（モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。）

1	**POWER（電源端子）**	モニタの電源コードをモニタ背面のPOWER（電源端子）に接続します。
2	**DVI-IN（デジタル端子）**	DVIケーブルをモニタ背面のDVI-IN（デジタル端子）に接続します。
3	**RGB_IN（アナログ端子）**	信号ケーブルをモニタ背面のRGB_IN（アナログ端子）に接続します。
4	**ケンジントン保護スロット**	盗難防止などの保護ができます。

注意 ケーブル接続の詳細については、モニタの接続 の項目を参照してください。

SyncMaster 712N / 912N

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。

内容物

ピボットスタンド

本体

取扱説明書

簡単セットアップガイド

保証書

インストールCD（ユーザーガイド、モニタドライバ）Natural Color、MagicTune™

Pivot Pro

ケーブル類

ミニD-Sub15ピン
ケーブル
（アナログ接続）

電源コード

内容物 | 前面 | 背面

前面（スタンドの形状は製品ごとに異なります）

1	**メニュー（MENU）ボタン [Ⅲ]**	OSD（On Screen Display）メニューを開きます。OSDメニューの終了または前のメニューに戻るときにも使用します。
2	**MagicBright ボタン [ ]**	MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード（ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード）が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。 **1) テキストモード** ： 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ **2) インターネットモード** ： 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ **3) エンターテイメントモード** ： DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ **4) ユーザー調整** ： お好みの明るさとコントラストに調整できます。 >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
3	**輝度（Brightness）ボタン[☼]**	明るさを調整します。
2 3	**調整ボタン [▼/▲]**	メニューの項目を移動/調整します。
4	**エンターボタン [ ] /**	ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。
5	**オート（AUTO)ボタン**	自動調整するにはこのボタンを使用します。
6	**電源ボタン**	モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。
7	**電源ランプ**	正常作動中はライトが緑色に点灯します。調整が保存される場合は緑色で1回点滅します。

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。

背面

（モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。）

1. **POWER（電源端子）**　モニタの電源コードをモニタ背面のPOWER（電源端子）に接続します。
2. **RGB_IN（アナログ端子）**　信号ケーブルをモニタ背面のRGB_IN（アナログ端子）に接続します。

注意　ケーブル接続の詳細については、モニタの接続 の項目を参照してください。

SyncMaster 712T / 912T

1. 電源コードをモニタ背面のPOWER（電源端子）に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。

2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN（アナログ端子）にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

2-2. ビデオカードのデジタル端子を使用します。
DVI-IN（デジタル端子）にDVI-Dケーブルを接続します。

2-3. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。

2-4. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。

3. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。

ピボットスタンド：スタンド背面にあるピンを抜き、ポートレート表示をさせます。

ベースの取付け

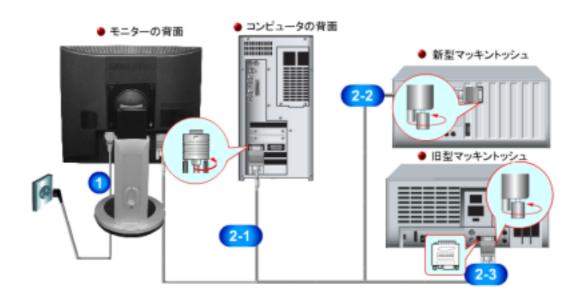
このモニタでは、100mm×100mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。

ピボットスタンド

A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

SyncMaster 712N / 912N

1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。

2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

2-2. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。

2-3. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。

3. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。

ピボットスタンド：スタンド背面にあるピンを抜き、ポートレート表示をさせます。

ベースの取付け

このモニタでは、100mm×100mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。

A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOS を確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

- インターネットウェブサイト： http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.com/jp/Products/Monitor/ (日本)

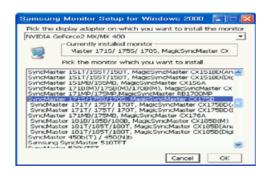
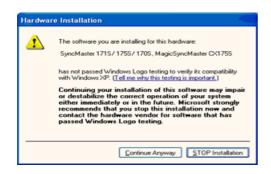
Windows ME

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「**Windows ME Driver**」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「**OK**」ボタンをクリックします。

4. 「**Warning**」ウィンドウが表示されますので、「**Install**」ボタンをクリックします・br>

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

Windows XP/2000

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「Windows XP/2000」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

4. 次のような「Message」ウィンドウが表示された場合、「Continue Anyway」ボタンをクリックします。続けて「OK」ボタンをクリックします。

このモニタドライバはMS logo に認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。認定済ドライバは Samsungのモニタ製品ウェブサイト、http://www.samsung-monitor.com/ でも提供されています。

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

Windows XP | Windows 2000 |Windows Me |Windows NT | Linux

モニタドライバのインストー ルを促すメッセージが表示されたら、同 梱のCD-ROMを挿入します。インストール方 法はOSによって多少異なります。お使いのOS を確認のうえ、それぞれのインストール方法に 従ってくだ さい。

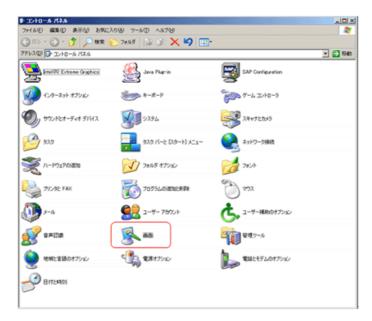
下記のウェブサイトから ドライバプログラムファイルをダウンロード することもできます。ディスクにコピーしてご 利用ください。

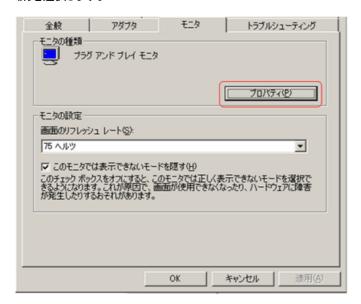
- インターネットウェブサイト: http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.com/jp/Products/Monitor/ (日本)

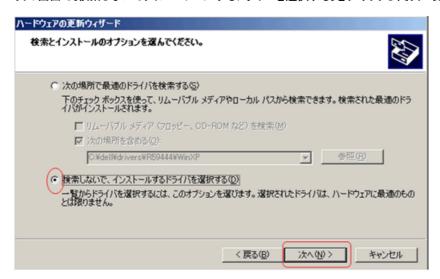
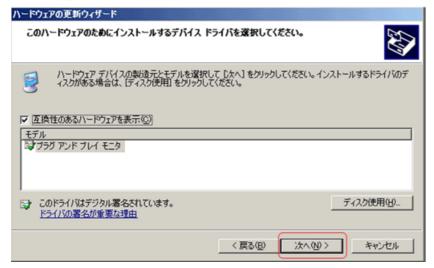
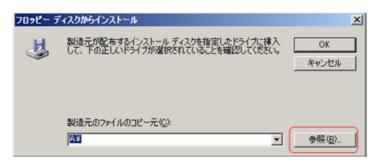
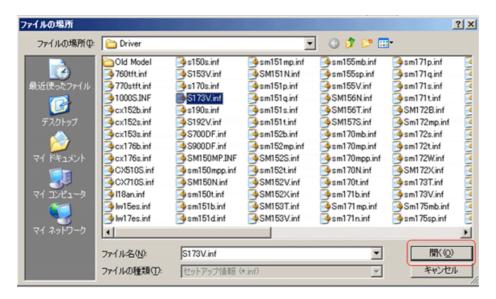
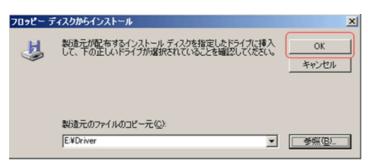
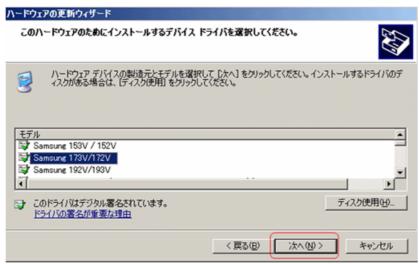
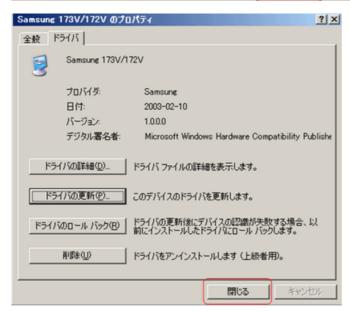
Microsoft® Windows® XP Operating System

1. CDをCD-Romドライブに挿入します
2. 〔スタート〕をクリックし、〔設 定〕から〔コントロールパネル〕を選 択します。

3. 〔クラシック表示に切り替える〕をクリックし､〔画面〕のアイコンを クリックします。

4. コントロールパネルの〔画面〕をクリ ックします。

5. 〔画面のプロパティ〕から〔設定〕-〔詳細設定〕を選択します。

6. 〔プラグアンドプレイ…〕からモニ タをクリック。〔プロパティ〕ボタン をクリックし、次の画面で〔ドライバ の更新〕を選択します。

7. 〔ハードウェアの更新ウィザード〕か ら〔一覧または特定の…〕を選択しま す。

8. 次の画面で〔検索しないで、インス トールするドライバを選択する〕をク リックし、〔次へ〕進みます。

9. 〔ディスクを使用〕をクリック します。

10. 〔参照〕をクリックすると〔ファイ ルの場所〕が表示されます。

11. 〔ファイルの場所〕でCD-ROMドラ イブを選択し、更に〔Driver〕フォルダ をダブルクリックし、〔開く〕をクリ ックします。

12. 製造元のファイルのコピー元が表示 されたら〔OK〕をクリックし、該当す るモニタのドライバを選択しま す。〔次へ〕をクリックします。

13. ソフトウェアをインストールする画 面から、完了画面に移ります。〔完 了〕ボタンをクリックし、続けて〔閉 じ る〕をクリックします。

14. モニタドライバのインストールは これで完了です。

Microsoft® Windows® 2000 Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
5. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
6. 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選び [次へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
9. [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの場所」を[CD-ROMドライブ（Samsung）]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。
10. 製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。

    以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® Millennium Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
5. 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
6. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [参照]ボタンをクリックして下さい。
9. 「ドライブ（V）」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ（F）」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK] ボタンをクリックして下さい。
10. 「製造元ファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ）￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。
    以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® NT Operating System

1. 〔スタート〕、〔設定〕、〔コントロールパネル〕をクリックし、〔画面〕のアイコンをダブルクリックします。
2. 〔登録情報表示〕ウィンドウで、〔設定〕タブをクリックしてから、〔全ディスプレイモード〕をクリックします。
3. 使用モード（解像度、カラー数、垂直周波数）を選択し、〔OK〕をクリックします。
4. 〔テスト〕をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、〔適用〕ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します（解像度、カラーまたは周波数の下位モード）。

〔全ディスプレイモード〕に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

Linux Operating System

X-Windowを実行するには、システム設定ファイルのX86Config fileを作成する必要があります。

1. X86Config fileを実行後、初めの画面と次の画面では〔Enter〕を押します。
2. 3番目の画面でマウスの設定をします。
3. コンピュータにマウスの設定をします。
4. 次の画面でキーボードを選択します。
5. コンピュータにキーボードの設定をします。
6. 次の画面でモニタの設定をします。
7. 先ず、モニタの水平周波数を設定します。（周波数を直接入力できます。）
8. モニタに垂直周波数を設定します。（周波数を直接入力できます。）
9. モニタのモデル名を入力します。この情報は、X-Windowの実際の実行に影響を与えません。
10. これでモニタの設定が完了しました。
    必要なその他のハードウェアを設定後、X-Windowを実行します。

Natural Color

Natural Color ソフトウェア

Natural Colorは、プリンターで出力した画像、スキャナやデジタルカメラで取り込んだ画像の色が、モニタに表示される色と異なるような場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです。このソフトは、Samsung ElectronicsがKorea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI)と協力して開発され、モニタに表示される色を調整することができます。詳しくは、プログラムからヘルプ（F1）を参照してください。

Natural Colorのインストール方法
Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入します。続いてインストールの初期画面が表示されます。インストールを開始するには、初期画面のNatural Colorをクリックします。プログラムを手動でインストールするには、Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル名を指定して実行]を選択します。
D:￥color￥eng￥setup.exe と入力し、続けて <Enter>キーを押します。
（CDを挿入したドライブがDでない場合は、適切なドライブを指定してください。）

Natural Colorのアンインストール方法
メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。
リストからNatural Color を選択し、続けて[変更と削除]ボタンをクリックします。

SyncMaster 712T / 912T

1. このボタンは、画面のメニューを開く、メニュー画面の終了または画面調整メニューを閉じる場合に使用します。
2. これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
3. これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
4. ハイライト表示されたメニュー項目を決定にします。
5. 受信PC信号に合わせた設定値を自動調整する場合に押します。fine<微調整>、coarse<粗調整>、およびposition<ポジション>の値が自動的に調整されます。

注意： OSDが画面に表示されていない時に｢Menu｣を5秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。ただし、明るさ、コントラスト変更は可能です。再度｢Menu｣を5秒以上押し続けると固定を解除できます。固定された時は明るさ、コントラストを除いたOSDﾒﾆｭｰ画面の左下に｢ﾛｯｸ設定｣というﾒｯｾｰｼﾞが表示されます。

自動

メニュー	説明
自動	〔**AUTO**〕ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。 自動調整によって、受信ビデオ信号に合わせてモニタの設定値が自動調整されます。 fine<微調整>、coarse<粗調整>、およびposition<ポジション>の値が自動的に調整されます。 アナログ入力端子モードのみで使用可 自動調整機能をより厳密にするには、AUTO PATTERN がオンの状態で〔AUTO〕機能を実行します。 注意：この機能はデジタル信号入力では調整できません。 • 自動調整が正しく機能していない場合、Auto(オート)ボタンをもう一回押してより正確に画像を調整します。 • コントロールパネルで解像度を変更した場合、Auto機能が実行されます。

MagicBright™

メニュー	説明
MagicBright™	MagicBrightボタンを再度押し、有効な事前設定モードを実行します。 - 4種類のモード（ユーザー調整 / テキスト / インターネット / エンターテイメント）

明るさ

メニュー	説明
明るさ	明るさを調整します。

ソース

メニュー	説明
ソース	OSDがオフの状態で、ビデオ信号を選択します。

映像

メニュー	説明	プレイ/ストップ
明るさ	明るさを調整します。	
コントラスト	コントラストを調整します。	

色調

メニュー	説明	プレイ/ストップ
色温度	青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。	
色調	赤、緑、青の各カラーバランスをお好みの色調に調整します。	
ガンマ	あらかじめ設定されている明るさ(ガンマ特性)の設定値(モード1、モード2、モード3)を1つを選択しお好みのガンマに調整します。	

画質

メニュー	説明	プレイ/ストップ
粗調整	縦縞などのノイズを除去します。粗調整により、画面の画像領域が動く場合があります。[H-ポジション]メニューを使用して画面を中央に戻して下さい。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
微調整	横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残っている場合は、周波数(クロック速度)を調整し、もう一度調整して下さい。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
シャープネス	お好み応じて文字/画像のキレ(シャープ / ぼやかす)を調整します。	
H－ポジション	画像の位置を左右方向に調整します。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
V－ポジション	画像の位置を上下方向に調整します。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	

OSD

メニュー	説明	プレイ/ストップ
言語	OSDの表示言語を変更します。日本語･English(英語)の選択が出来ます。	
H－ポジション	OSDメニューの位置を左右方向に調整します。	
V－ポジション	OSDメニューの位置を上下方向に調整します。	
透明	OSDのバックグラウンドを半透明に変更します。	
表示時間	一定時間内に調整が行われない場合、OSDメニューは自動的に消えます。OSDメニューが消えるまでの待機時間を設定します。	

設定

メニュー	説明	プレイ/ストップ
自動ソース検出	自動ソースを選択し、モニタで信号ソースが自動的に選択されるようにします。	
画像リセット	画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	
カラーリセット	カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	

インフォメーション

メニュー	説明
インフォメーション	OSD画面にビデオソース、表示モードを表示します。

SyncMaster 712N / 912N

ユーザーコントロールボタン | 直接機能 | OSD 機能 | MagicTune™

1. このボタンは、画面のメニューを開く、メニュー画面の終了または画面調整メニューを閉じる場合に使用します。
2. これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
3. これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
4. ハイライト表示されたメニュー項目を決定にします。
5. 受信PC信号に合わせた設定値を自動調整する場合に押します。fine<微調整>、coarse<粗調整>、および position<ポジション>の値が自動的に調整されます。

注意： OSDが画面に表示されていない時に「Menu」を5秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。ただし、明るさ、コントラスト変更は可能です。再度「Menu」を5秒以上押し続けると固定を解除できます。固定された時は明るさ、コントラストを除いたOSDﾒﾆｭｰ画面の左下に「ﾛｯｸ設定」というﾒｯｾｰｼﾞが表示されます。

自動

メニュー	説明
自動	〔**AUTO**〕ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。 自動調整によって、受信ビデオ信号に合わせてモニタの設定値が自動調整されます。 fine<微調整>、coarse<粗調整>、およびposition<ポジション>の値が自動的に調整されます。 自動調整機能をより厳密にするには、AUTO PATTERN がオンの状態で〔AUTO〕機能を実行します。 • 自動調整が正しく機能していない場合、Auto(オート）ボタンをもう一回押してより正確に画像を調整します。 • コントロールパネルで解像度を変更した場合、Auto機能が実行されます。

MagicBright™

メニュー	説明
MagicBright™	MagicBrightボタンを再度押し、有効な事前設定モードを実行します。 - 4種類のモード（ユーザー調整 / テキスト / インターネット / エンターテイメント）

明るさ

メニュー	説明
明るさ	明るさを調整します。

映像

メニュー	説明	プレイ/ストップ
明るさ	明るさを調整します。	
コントラスト	コントラストを調整します。	

色調

メニュー	説明	プレイ/ストップ
色温度	青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。	
色調	赤、緑、青の各カラーバランスをお好みの色調に調整します。	
ガンマ	あらかじめ設定されている明るさ(ガンマ特性)の設定値(モード1、モード2、モード3)を1つを選択しお好みのガンマに調整します。	

画質

メニュー	説明	プレイ/ストップ
粗調整	縦縞などのノイズを除去します。粗調整により、画面の画像領域が動く場合があります。[H-ポジション]メニューを使用して画面を中央に戻して下さい。	
微調整	横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残っている場合は、周波数(クロック速度)を調整し、もう一度調整して下さい。	
Hーポジション	画像の位置を左右方向に調整します。	
Vーポジション	画像の位置を上下方向に調整します。	

OSD

メニュー	説明	プレイ/ストップ
言語	OSDの表示言語を変更します。日本語･English(英語)の選択が出来ます。	
Hーポジション	OSDメニューの位置を左右方向に調整します。	
Vーポジション	OSDメニューの位置を上下方向に調整します。	
透明	OSDのバックグラウンドを半透明に変更します。	
表示時間	一定時間内に調整が行われない場合、OSDメニューは自動的に消えます。OSDメニューが消えるまでの待機時間を設定します。	

設定

メニュー	説明	プレイ/ストップ
画像リセット	画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	
カラーリセット	カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	

インフォメーション

メニュー	説明
インフォメーション	OSD画面に、表示情報を表示します。

概要

MagicTune™ とは

モニタのパフォーマンスはグラフィックカード、ホストコンピュータ、ライティングコンディションなどの各種要因によって変化します。 最高の画像を得るには、各モニタに独自の設定が必要です。 しかし、手動による設定はしばしば困難が伴います。 そこでステップ バイ ステップ方式のわかりやすいプログラムで適切な設定(tuning)を行い、ベストな画質を実現します。

多くの場合は明るさやコントラストなどの簡単な調整にも、幾層にも及ぶわかりにくいOSD (On Screen Display)メニューを必要とします。 さらにモニタの設定が正しく行われたかどうか確認できるサポートもありません。 MagicTune™はわかりやすいインストラクションや各種背景パターンで、モニタのチューニングプロセスを簡単にするユーティリティソフトです。 ユーザごとにディスプレイ設定を保存でき、マルチユーザ環境のディスプレイ選択を容易にします。また、シングルユーザが入力ソースや照明によって環境を切り替えることができる各種プリセット設定も備えています。

基本機能

MagicTune™は、 DDC/CI（Display Data Channel Command Interface）プロトコルによってモニタ調整やカラーチューニングを可能にするユーティリティソフトです。 モニタのOSD（on-screen display）を利用することなく、すべてのディスプレイ調整がソフトウェア経由でコントロールできます。

MagicTuneはユーザーに最適なモニター設定の簡単な保存および利用を可能にすることで、ディスプレイの素早く正確な調整を実現します。

OSDモード

OSD モードは所定のステップを経ることなく、モニター設定の手軽な調整を可能にします。設定を希望するメニュー項目に簡単にアクセスできます。

インストール

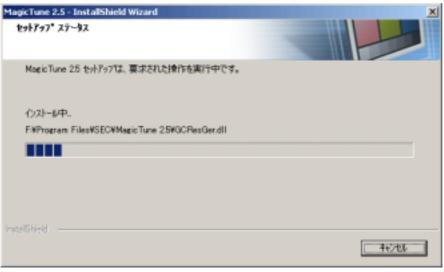
1. インストールCDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. MagicTuneインストールファイルをクリックします。
3. インストール時の言語を選択し、"次へ"をクリックします。

4. インストールシールドウィザードのウィンドウが表示されたら、"次へ"をクリックします。

5. "使用許諾契約条件に同意します"を選択して、使用条件に同意します。

6. MagicTuneをインストールするフォルダを選択します。

7. “インストール”クリックします。

8. “インストール状況”のウィンドウが表示されます。

9. “完了”をクリックします。

10. インストールが終了すると、MagicTune 2.5の実行アイコンがデスクトップに表示されます。

アイコンをダブルクリックしてプログラムを起動します。

コンピューターシステム及びモニターの仕様によりMagicTuneの実行ボタンが表示されないことがあります。 実行ボタンが表示されない場合、F5キーを押してください。

11. インストールに成功すると、次のウィンドウが表示されます。

12. 次のエラーメッセージは、システムがMagicTuneでサポートされないビデオカードを使用していることを示します。

インストール時の問題

MagicTune 2.5のインストールは、ビデオカード、マザーボード、ネットワーク環境などの要因から影響を受けることがあります インストール中にトラブルが発生した場合は、
"トラブルシューティング"を参照してください。

システム要件

オペレーティングシステム

- Windows 98 SE
- Windows Me
- Windows NT
- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional

ハードウェア

- メモリ 32MB以上
- ハードディスク空き容量 25MB以上

* より詳しい情報は、MagicTuneのウェブサイトをご訪問ください。 .

MagicTuneはユーザーに最適なモニター設定の簡単な保存および利用を可能にすることで、ディスプレイの素早く正確な調整を実現します。
各モニターの仕様によってOSDモードがヘルプ画面と多少異なる場合がございます。 ピボット機能使用時に、MagicTuneプログラムの一部の機能が通常に作動できない場合がございます。

OSDモード

OSDモードは、すべてのモニターの調整設定を簡単にします。これを選択すると、調整サブメニュー項目の概要がコントロールウィンドウ上の各タブに表示されます。また各タブを選択すると、メニューのリストが表示されます。モニター設定の素早い調整のために、OSDモードはすべてのタブおよびサブメニュー項目へ簡単で便利なアクセスを可能にします。

ボタン定義

OK	あらゆる変更を適用し、MagicTuneを終了します。
リセット	アクティブコントロールウィンドウに表示されたモニターの各値を、製造元推奨の値に戻します。
キャンセル	変更を適用せずにMagicTuneを終了します。コントロールウィンドウで何も変更してない場合は、"キャンセル"をクリックしても何も起こりません。

映像定義

ユーザーに、希望する値への画面設定の調整を可能にします。

◉ 明るさ ○ コントラスト ○ 解像度 ○ MagicBright

明るさ	画面全体を明るく、または暗くします。明るさが適切な水準に調節されない場合、暗い部分の画像詳細データが失われることがあります。 明るさを最適な鑑賞状態に調整します。
コントラスト	画面の明るい部分と暗い部分の差を調整します。 画像のメリハリを決定します。
解像度	プログラムがサポートするすべての画面解像度を一覧表示します。
MagicBright™	MagicBright™へ、ご覧になる映像の種類に応じて最適な視聴環境を提供する新機能です。現在対応する4つのモード:テキスト、インターネット、エンターテイメント、そしてユーザー調整です。各モードに明るさの値がプリセットされています。MagicBright™コントロールボタンを押すだけで、4つの設定からひとつを簡単に選択できます。 1. テキスト:文書作成や大量のテキストを含む作業に。 2. インターネット:テキストや画像が混在する画面での作業に。 3. エンターテイメント:DVDやVCDなどの動画視聴に。 4. ユーザー調整:弊社エンジニアによって各値は入念に選択されていますが、 すでに設定された値が個人の趣向によっては快適でないかもしれません。このような場合は、OSDメニューを使って明るさとコントラストを調整します。

カラータブ定義

モニターカラーやモニター背景色の"暖かさ"を調整します。

◉ 色温度 ○ カラーコントロール ○ 調整

色温度	色の階調を変更できます。 ● 赤色系 - 青色系 ● 色温度用
カラーコントロール	モニター画像の色を調整します。 モニターカラーを希望する色に変更できます。 ● R - G - B
調整	選択した色を最適化して維持する手順です。ウェブ上の画像、あるいはデジタルカメラやスキャナーから取り込んだ画像を細部まで完全に再現して閲覧したいとお考えなら、MagicTuneが大変に役に立ちます。

ジオメトリ定義

画像を調整します。

◉ 画像設定 ○ 位置	

画像設定	● 微調整:横縞などのノイズを除去します。 Fine調整後もノイズが残る場合は、周波数(クロックスピード)調整後に再度調整します。 ● 粗調整:縦縞などのノイズを除去します。 粗調整により画面の表示域が乱れることがあります。その場合は、水平コントロールメニューを使用して画面を中央に戻します。 ● 自動設定 :微調整、粗調整の値そして画像の位置が、自動的に調整されます。
位置	画面の位置を縦横に調整します。

オプションタブ定義

次のオプションを使用してMagicTuneを設定できます。

プレファレンスのダイアログボックスをロードします。使用されているものは、チェックボックスに"V"が表示されます。オフまたはオンにするには、ボックスの上にカーソルを置いてクリックします。

プレファレンス	● タスクトレイメニューを有効にする。 -MagicTuneメニューにアクセスするには、［タスクトレイメニュー］ のアイコンをクリックします。 [オプション]の[基本設定]で[システムトレイを有効にする]が選択されていない場合、メニューは表示されません。 ● 言語を選択 -選択された言語はOSDのみで有効です。
Source Select	● アナログ ● デジタル

サポートタブ定義

アセットIDおよびプログラムのバージョン番号を表示します。また、ヘルプ機能を利用できます。

ヘルプ	MagicTuneのインストールや実行に関してヘルプが必要な場合はMagicTuneウェブサイトにアクセスするか、クリックしてヘルプファイルを開きます。ユーザーマニュアルがブラウザで開かれます。
アセット ID	モニター製造日を表示するモニター情報ウィンドウを開きます。
バージョン	MagicTuneのバージョン番号。

カラーキャリブレーション

1. カラーキャリブレーション

"カラーキャリブレーション"によってモニターに最適なカラーコンディションを取得します。 最適なモニターカラーコンディションを得るには、次の5ステップを実行します。

1. "明るさコントロールバー"を調節して、コントロールパッチの明るさと背景パターンの明るさを一致させます。
2. "コントロールパッチ"上で特定の色調を検出した場合は、"カラーリファレンスサークル"上の同じ色調へコントロールカーソルを移動させます。
   => 調整が正しく終了した場合、コントロールパッチには色調が検出されません。
3. ステップ1の調整を終了したら、"次へ"ボタンをクリックします。
4. 残りのステップ2 ~ 5は、1)、2)、3)の手順を繰り返します。
5. キャリブレーション結果は"プレビュー"ボタンをクリックして簡単に確認できます！

複数のユーザーで調整済みの明度を利用する方法
定義
モニターが複数のユーザーによって使用される場合、各ユーザーがカラーキャリブレーションで調整した明度を保存し、利用できます。5人までのユーザーが、保存した明度を利用できます。

1. 調整した明度を保存する方法:
   進むを押して変更を適用し、調整した明度を保存できます。明度は5つまで保存できます。
2. 調整した明度を適用する方法:
   メイン画面 マルチユーザーボタンを押し、保存した明度のひとつを選択して利用します。

2. プレビュー

“カラーキャリブレーション”の“プレビュー”ボタンを押します。
上の図7ような画面が表示されます。

1. 無調整の表示を押して、調整したキャリブレーション結果を確認します。
2. 調整の表示を押して、オリジナルの画像を確認します。

アンインストール

MagicTuneプログラムは、Windowsコントロール パネルの"プログラムの追加と削除"からのみ削除できます。

MagicTuneを削除するには次のステップを行います。

1. [タスクトレイ][スタート][設定]から、メニューの[コントロール パネル]を選択します。WindowsXPの場合は、[スタート]メニューの[コントロール パネル]を選択します。

2. コントロール パネルの"プログラムの追加と削除"をクリックします。

3. "プログラムの追加と削除"画面を下にスクロールし、"MagicTune"を探します。クリックしてハイライト表示させます。

4. "プログラムの変更と削除"ボタンをクリックしてプログラムを削除します。

5. "はい"をクリックするとアンインストール作業が開始されます。

6. "アンインストール完了"のダイアログボックスが表示されるまで待ちます。

MagicTuneの技術サポート、FAQ(よくある質問と回答)、およびソフトウェアのアップグレードに関してはMagicTuneのウェブサイトにアクセスしてください。

トラブルシューティング

- MagicTune稼働中にモニターを交換したり、グラフィックカードのドライバがアップデートされると、MagicTuneが動作しないことがありますその場合はシステムを再起動してください。

MagicTuneが正しく機能しない場合に確認します。

* MagicTuneは、プラグアンドプレイをサポートするWindows OSを搭載したPC(VGA)でのみ機能します。

> *** ご利用のPCでMagicTuneが使用可能か確認するには、以下の手順に従います。（Windows XPの場合）**
>
> コントロールパネル->パフォーマンスとメンテナンス->システム->ハードウェア->デバイスマネージャ->モニタ->プラグアンドプレイモニタを削除してから、ハードウェアの追加で「プラグアンドプレイモニタ」を検索します。

- MagicTuneの技術サポート、FAQ(よくある質問と回答)、およびソフトウェアのアップグレードに関してはMagicTuneのウェブサイトにアクセスしてください。

SyncMaster 712T / 912T

お客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コード は正しく接続されていますか？	電源コード を確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に 表示されていますか？	**(D-Subケーブルを使用して接続)** 信号ケーブルを確認してくださ い。 **(DVIケーブルを使用して接続)** モニタが正しく接続されているにもかかわらず、画面にエラーメッセージが表示される場合は、モニタの状態がアナログになっていないか確認してください。 ［ソース］ボタンを押し、モニタで入力信号ソースを再確認させます。
	初期画面（ログイン画面）	初期画面（ログイン画面）が表示 される場合は、コンピュータを適切なモードで 起動します（Windows ME/2000/XPではセーフ モード）。それからビデオカード の周波数を変更してください （プリセット タイミングモードを参 照）。 注意: 初期画面（ログイン画 面）が表示されない場合、CSセンターまたは販売店までご連絡ください。
	"最適なモードではありません" **"推奨モード 1280 x 1024 60Hz"**というメッセージが画面に表 示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニタ がサポートする最大解像度と周波数を上回った とき、このメッセージが表示されます。 モニタがサポートする最大 解像度と周波数に調整してください。 画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、**"最適なモードではありません. 推奨モード 1280 x 1024 60Hz"**というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されないで、**"最適なモードではありません. 推奨モード 1280 x 1024 60Hz"**というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されない。 この間（1分）にモニタがサポートする画面モードに調整してください。(システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)
	画面に何も表示されない モニタの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	

		点滅しているにもかかわらず、画像が表示されない場合は、〔**ソース**〕ボタンを押します。次に、再度キーボードの任意のキーを押してモニタをアクティブにし、画面に画像を表示させます。
	DVI-Dケーブ ルで接続しています か？	お使いのビ デオカードによっては、DVI-Dケーブル接続前に システムを起動したり、システム動作中にDVI-Dケーブルを抜き差しする とブランクスクリーンになるものが あります。DVI-Dケーブルを接続してシステムを 再起動してください。
画面の色がおかしい、もしく は白黒である。	画面がセロファン紙を透したよう な単色ですか？	信号ケーブルを確認してくださ い。 ビデオカードがスロットにしっか り装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものですか？	コンピュータを再起動してくださ い。
	ビデオカードは正しく装着されて い ますか？	ビデオカードの取扱説明書に従っ て正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを 変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズ を調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を 調整してください。 （プリセットタイミングモードを参 照）
	ビデオカードからの信号が乱 れることがあります。MagicTune™を参照してポジショ ンを再調整してください。	
画面が ぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を 調整してください。 （プリセットタイミングモードを参 照）
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの〔表示タイミング〕をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセットタイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 （解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。）
画面が16色でしか表示されな い。	Windowsの色は正しく設定されていますか？	Windows ME/2000/XP: **コントロールパネル-画面-設定**で色を正 しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されて い ますか？	ビデオカードの取扱説明書に従っ て正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセー ジが表示される。	モニタドライバをインストールし ましたか？	ドライバのインストールに従 っ てモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ（VESA DDC）機能がサポートされているかどうか、ビ デオカー ドの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従 っ てモニタドライバを設定してください。

MagicTune™を使用する前に確認してください

1. MagicTune™は、ゲ ームモードおよびフルスクリーンビデオモード には対応していません。
2. スクリーンの4隅が黒く表 示されるモード(ゲームモード、DOSモードな ど)で起動すると、液晶モニタの "Auto"機能によって画面の中心が ずれることがあります。
3. MagicTune™をイン ストールすると、コンピューターの起動時間が わずかに長くなることがあります。

モニタに問題があるかどう か、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが 正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビ ープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換した か自作PCの場合、アダプタ（ビデオ）ドライバ とモニ タドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面の走査率が 75Hzに設定されているか。
（解像度が最大のときは60Hz を超えないようにします。）
5. アダプタ（ビデオ）ドラ イバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフ モードでコンピュータを起動してディスプレイ アダプタを削除します。再度コン ピュータを再起動し、アダプタ（ビデオ）ドラ イバを再インスト-ルします。

問題が繰り返し発生する 場合は、お客様ご相 談ダイヤルにご連絡ください。

お問い合わせの前に | Q & A | セルフテスト機能によるチェック

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで 周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバ ージョンによって異なることがあります。（詳しくは、コンピュータまたはビデオカード の取扱説明書を参照してください。）
解像度はどのようにして変更しま すか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリー ンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設 定してください。
本体や液晶パネルはどのようにし て清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかない ように注意してください。モニタ内部に水分が 入らないように注意してください。

お問い合わせの前に | Q & A | セルフテスト機能によるチェック

セルフテス ト機能によるチェック

セルフテス ト機能によるチェック | 警告メ ッセージ | 設置環境 | その他のヒント

セルフテスト機能でモニ タが正しく動作しているかどうかチェックでき ます。

セルフテス ト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源 を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケ ーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
   モニタが正しく動作していれ ば、下図のようにカラーボックスとテキストが 表示 されます。それぞれ赤、緑、青のボックスで す。

   いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性がありま す。この表示は、ビデオケーブルが未接続また は損傷している場合にも表示され ます。
4. モニタの電源を切ってビデオ ケーブルを再接続します。それからコンピュー タ とモニタの電源を入れます。
   上記の手順を試しても画面がブラ ンクのままのときは、ビデオコントローラおよ びコンピュータシステムをチェックしてくださ い。モニタは正しく動作していま す。

警告メ ッセージ

入力信号に問題がある場合、画面 にメッセージが表示されるか、電源インジケー タが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。

設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあり ま す。

1. ウーファスピーカをモニタと 同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話 などの電化製品はモニタから1m以上離してくだ さ い。

その他のヒント

- モニタは、PCから送られ る映像信号を再生します。そのためPCやビデ オカードに 問題があると、モニタにブランクスクリーン、 色の劣化、ノイズ、ビデオモード の非サポートなどの現象が発生することがあり ます。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、CSセンターまでご連絡ください。
- **モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません", "推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが 表示 されたときは、モニタの電源が入っていてもコ ンピュータからケーブルを抜いて ください。**
  - **画面にメッセー ジが表示されるか、画面が白くなった時は、モ ニタは正しく動作しています。**

SyncMaster 712N / 912N

お客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイセルもしくはCSセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コード は正しく接続されていますか？	電源コード を確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に 表示されていますか？	信号ケーブルを確認してくださ い。
	初期画面（ログイン画面）	初期画面（ログイン画面）が表示 される場合は、コンピュータを適切なモードで 起動します（Windows ME/2000/XPではセーフ モード）。それからビデオカード の周波数を変更してください （プリセット タイミングモードを参 照）。 注意：初期画面（ログイン画 面）が表示されない場合、CSセンターまたは販売店までご連絡ください。
	"最適なモードではありません" "推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが画面に表 示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニタ がサポートする最大解像度と周波数を上回った とき、このメッセージが表示されます。 モニタがサポートする最大 解像度と周波数に調整してください。 画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、**"最適なモードではありません. 推奨モード 1280 x 1024 60Hz"**というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されないで、**"最適なモードではありません. 推奨モード 1280 x 1024 60Hz"**というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されない。 この間（1分）にモニタがサポートする画面モードに調整してください。(システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)
	画面に何も表示されない。 モニタの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	モニタはPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動 かすと、モニタが再びアクティブになり画面の 表示 が戻ります。
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したよう な単色ですか？	信号ケーブルを確認してくださ い。

		ビデオカードがスロットにしっか り装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了 によって発生したものですか？	コンピュータを再起動してくださ い。
	ビデオカードは正しく装着されて いますか？	ビデオカードの取扱説明書に従っ て正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを 変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズ を調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変 更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を 調整してください。 （プリセット タイミングモードを参 照）
	ビデオカードからの信号が乱 れることがあります。MagicTune™を参照してポジションを再調整してください。	
画面が ぼやける。	モニタの解像度または周波数を変 更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を 調整してください。 （プリセット タイミングモードを参 照）
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの〔表示タイミング〕をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセット タイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 （解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。）
画面が16色でしか表示されな い。	Windowsの色は正しく設定されて いますか？	Windows ME/2000/XP: **コントロールパネル-画面-設定**で色を正 しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されて いますか？	ビデオカードの取扱説明書に従っ て正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセー ジが表示される。	モニタドライバをインストールし ましたか？	ドライバのインストールに従 ってモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ（VESA DDC）機能がサポートされているかどうか、ビ デオカー ドの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従 ってモニタドライバを設定してください。

MagicTune™を使用する前に確認してください

1. MagicTune™は、ゲ ームモードおよびフルスクリーンビデオモード には対応していません。
2. スクリーンの4隅が黒く表 示されるモード(ゲームモード、DOSモードな ど)で起動すると、液晶モニタの "Auto"機能によって画面の中心が ずれることがあります。
3. MagicTune™をイン ストールすると、コンピューターの起動時間が わずかに長くなることがあります。

モニタに問題があるかどう か、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが 正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビ ープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換した か自作PCの場合、アダプタ（ビデオ）ドライバ とモニ タドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面の走査率が 75Hzに設定されているか。
（解像度が最大のときは60Hz を超えないようにします。）
5. アダプタ（ビデオ）ドラ イバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフ モードでコンピュータを起動してディスプレイ アダプタを削除します。再度コン ピュータを再起動し、アダプダ（ビデオ）ドラ イバを再インスト-ルします。

問題が繰り返し発生する 場合は、お客様ご相 談ダイヤルにご連絡ください。

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで 周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバ ージョンによって異なることがあります。（詳しくは、コンピュータまたはビデオカード の取扱説明書を参照してください。）
解像度はどのようにして変更しま すか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリー ンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設 定してください。
本体や液晶パネルはどのようにし て清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかない ように注意してください。モニタ内部に水分が 入らないように注意してください。

セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能によるチェック | 警告メッセージ | 設置環境 | その他のヒント

セルフテスト機能でモニ タが正しく動作しているかどうかチェックでき ます。

セルフテスト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源 を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケ ーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
   モニタが正しく動作していれ ば、下図のようにカラーボックスとテキストが 表示 されます。それぞれ赤、緑、青のボックスで す。

   いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性がありま す。この表示は、ビデオケーブルが未接続また は損傷している場合にも表示され ます。
4. モニタの電源を切ってビデオ ケーブルを再接続します。それからコンピュー タ とモニタの電源を入れます。
   上記の手順を試しても画面がブラ ンクのままのときは、ビデオコントローラおよ びコンピュータシステムをチェックしてくださ い。モニタは正しく動作していま す。

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合、画面 にメッセージが表示されるか、電源インジケー タが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、 信号ケーブルを確認する必要があります。

設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあり ま す。

1. ウーファスピーカをモニタと 同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話 などの電化製品はモニタから1m以上離してくだ さ い。

その他のヒント

- モニタは、PCから送られ る映像信号を再生します。そのためPCやビデ オカードに 問題があると、モニタにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモード の非サポートなどの現象が発生することがあり ます。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、CSセンターまでご連絡ください。
- **モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません", "推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが 表示 されたときは、モニタの電源が入っていてもコ ンピュータからケーブルを抜いて ください。**
    - **画面にメッセー ジが表示されるか、画面が白くなった時は、モ ニタは正しく動作しています。**

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 712T
LCD パネル	
サイズ	17インチ（対角）
表示域サイズ	337.92 (水平) x 270.336 (垂直)
ピクセルピッチ	0.264mm (水平) x 0.264mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,777,219 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナロ グ、DVI規格デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	
34W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)	
370.0 x 60.3 x 316.0 mm (スタンドなし) 370.0 x 200.0 x 404.0 mm (スタンド使用時) / 5.8kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm（専用マウント器具用）	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には､100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 • この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意：外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	34W 未満	1,5 W 未満	1W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

主な仕様 | PowerSaver | プリセットタイミングモード

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 912T
LCD パネル	
サイズ	19インチ（対角）
表示域サイズ	376.32 (水平) x 301.056 (垂直)
ピクセルピッチ	0.294mm (水平) x 0.294mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,777,219 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナロ グ、DVI規格デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	
38W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)	
416.6 x 60.2 x 349.4 mm (スタンドなし) 416.6 x 200.0 x 420.6 mm (スタンド使用時) / 7.2kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm（専用マウント器具用）	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には､100万分の1 以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 • この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意：外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

主な仕様 | PowerSaver | プリセットタイミングモード

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	38W 未満	1,5 W 未満	1W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

主な仕様 | PowerSaver | プリセットタイミングモード |

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 712N
LCD パネル	
サイズ	17インチ（対角）
表示域サイズ	337.92 (水平) x 270.336 (垂直)
ピクセルピッチ	0.264mm (水平) x 0.264mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナロ グ 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
135 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
34W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)	
370.0 x 60.3 x 316.0 mm (スタンドなし) 370.0 x 200.0 x 404.0 mm (スタンド使用時) / 5.8kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm（専用マウント器具用）	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には､100万分の1 以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 • この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意 : 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	34W 未満	1W 未満	1W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 912N
LCD パネル	
サイズ	19インチ（対角）
表示域サイズ	376.32 (水平) x 301.056 (垂直)
ピクセルピッチ	0.294mm (水平) x 0.294mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナロ グ 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
38W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)	
416.6 x 60.2 x 349.4 mm (スタンドなし) 416.6 x 200.0 x 420.6 mm (スタンド使用時) / 7.2kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm（専用マウント器具用）	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には､100万分の1 以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 • この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意：外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	38W 未満	1W 未満	1W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

お問い合わせ窓口

日本サムスン株式会社：

お客様ご相談ダイ ヤル

0120-363-905
受付時間 平日(土日祭日を除 く)9:00~17:00
ホームペー ジ http://www.samsung.com/jp/

日本サムスンCSセンター
〒 136-0072 東京都江東区大島2-32-8
Tel 03-3683-0364
Fax 03-3683-0381
受付時間 平日 (土日祭日を除く) 9:00~17:00 *
* 予告なく変更する場 合がございます。あらかじめご了承ください。

用語集

同期信号
同期信号とは、モニタに色を表示するために必要とされる基本的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数にあった標準的な画像を表示するための信号です。

同期信号の種類
セパレート :

個々の垂直同期信号をモニタに転送する方式です。

コンポジット :

垂直同期信号を複合し、一つの信号としてモニタに転送する方式です。モニタは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。

シンクオングリーン :

この方式は同期信号を利用しません。水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニタに転送します。主にワークステーションで利用されます。

ドットピッチ
モニタの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位：mm

垂直周波数
画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

例：　1秒間に60回描画される場合、60Hzとなります。このとき画面がちらつくことがあります。これを回避するには、70Hz以上の垂直周波数を適用するFlicker-freeモードを利用します。

水平周波数
ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

インタレースとノンインタレース方式
ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。

プラグ&プレイ
コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

解像度
画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例：　解像度が1280 X 1024の場合、画面は1280 個の水平ドット（水平解像度）と1024個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。

CSセンター | 用語集 | より良い画質を得るには | 制限事項 | 規格

より良い画質を得るには

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
   - 解像度：1280 x 1024
   - 垂直周波数（リフレッシュレート）：60 Hz
2. この製品には、100万分の1 以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
   - この製品のTFT液晶の総ピクセル数は3,932,160です。
3. モニタを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
4. 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。自動調整後もノイズが発生するときは、MagicTune™ソフトウェアにて調整を実行します。
5. 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ（動画）を設定します。

制限事項

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung はSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商用です。*Microsoft*, *Windows*および *Windows NT*は Microsoft Corporationの登録商標です。*VESA*, *DPMS*および*DDC* はVideo Electronics Standard Association の登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNGはENERGY STARの一員として、この製品がエネルギー効率に関するEnergy STAR ガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

VCCIについて

この装置は、情報処理装 置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基 づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受 信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして 下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとう ございます。
ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー 登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をい ち早くお届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユー ザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上 げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURL
http://www.samsung.com/jp/PRC/
＊なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。

製品情報（残像フリーについて）

LCDモニターやLCDテレビには、長時間表示させた後に別の画面へ切り替えた時、画面に残像が残ることがあります。
ここでは、残像を防止するためのLCD製品の扱い方を紹介します。

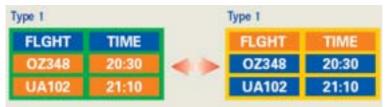
残像とは？
LCDパネルの通常作動中には、画素の残像は発生しませんが、長時間同じ画面が表示されると、液晶周辺の2電極間に電気量のわずかな差が蓄積されます。これにより、ディスプレイの一定領域で液晶層が傾くことがあり、新しい画面に切り替わるときに以前の画面が残像として残ります。LCDを含むディスプレイ製品は残像の影響は少なからず受けますが、これは製品の欠陥ではありません。

LCDを残像から守るため、以下の項目を実行してください。

電源オフ、スクリーンセーバー、パワーセーブモード
例）
- 固定画面を利用している場合は、電源をオフにする。
  - 24時間利用した場合は4時間電源をオフにする。
  - 12時間利用した場合は2時間電源をオフにする。
- スクリーンセーバーがあれば利用する。
  - 単色や動画のスクリーンセーバーを推奨します。
- PCのディスプレイプロパティの電源管理で、モニターの電源をこまめにオフにするよう設定する

特定アプリケーション利用の場合
例）空港、駅、証券、銀行、その他制御システム
ディスプレイシステムを次のようにプログラムします。

情報をロゴや動画と表示する。
例）サイクル：ロゴや動画を1分間表示した後に情報を1時間表示。

色情報を定期的に変化させる（異なる2色を使用）。
例）2色の色情報を30分ごとにローテーションさせる。

輝度が大きく異なる文字と背景の組み合わせを避ける。
残像を引き起こしやすいとされるグレー色を避ける。

- 次のものを避ける。輝度が大きく異なる色（白と黒、グレー）

例）

SYSTEM : 245
STATUS : NG
SYSTEM : 245
STATUS : NG

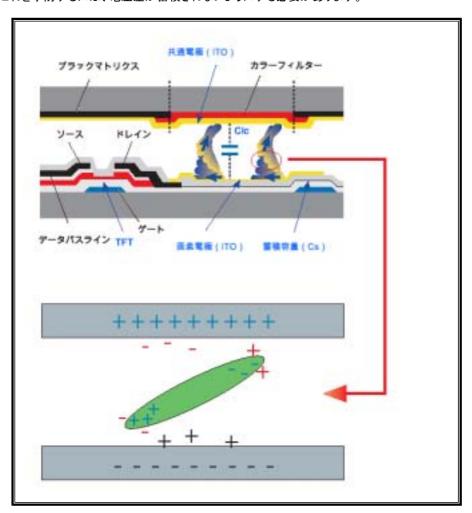
- 推奨設定。輝度があまり異ならない明るい色

- 文字と背景の色を30分ごとに変化させる。
例）

SYSTEM : 245
STATUS : OK
SYSTEM : 245
STATUS : OK
SYSTEM : 245
STATUS : OK
SYSTEM : 245
STATUS : OK

- 30分ごとに文字に動きをつける。
例）

- **モニターを残像から保護する最も良い方法は、PCやシステムでスクリーンセーバープログラムを設定することです。**

  通常動作時に残像が発生することはほとんどありません。
  通常動作とは、画面が次々に切り替わる状態をいいます。LCDパネルが固定された画面で長時間（12時間以上）動作すると、画素内の液晶の電極間に電圧のわずかな差異が発生することがあります。電極間の電圧差は時間とともに増加し、液晶層を傾けることがあります。このような状況下で、画面の切り換え時に以前の画面が残像として残ることがあります。
  これを予防するには、電圧差が蓄積されないようにする必要があります。

- 当社LCD Monitorは ISO13406-2 Pixel fault Class IIの基準を満たします。